



会員のひろば

介護保険に 健康手帳方式を

旭川市医師会 吉野 成一
吉野耳鼻咽喉科医院

5年前、介護保険をスタートさせる時、全国で介護支援専門員は《5万人》確保が絶対条件で、にわか資格認定で医師等有資格者受験、幸い5万確保、それが今、何と《29万5,000人余》数字的には成功？したと言うべきかも知れないが、その《質》《技術》が介護保険のネックとなっている。

1. 資質にバラつき、2. 公正中立の欠落、3. 継続的介護の一貫性の認識矛盾、4. 透明性etc、介護の根幹的問題が多発、今後の介護保険の円滑な発展のためこの改善は第一の緊急課題な事は、自他共に認める所。

厚生労働省は18年度見直しに、ケアマネジャー資格更新制度を導入etcを企画しているが、私は、《ケアマネジャーの業務の統一性、公平性を高める事》を第一に考えるに尽きると思いますが、少なくとも介護支援専門員の自己防衛策としても介護健康手帳は最適な方式だと思います。

ケアマネジメントの記載が継続的に記載されるためには、個々に《介護健康手帳を所持》させ、判定、審査、検査等々を連続的に記載〔例えば介護支援専門委員会制定等の標準数字で記入〕する事により自ずから自浄作用が働いて、ケアマネジャーの個々の誤差を無くする事ができ、公正、中立性は維持は当然、ケアプランの一貫性が保持できる事になります。

色々な方式で作成できると思いますが、例えば、
A案

体験標準方式
記録検討して作成

B案

ダイアリー方式 数値で記録
歩行数〔歩巾 足挙高〕 階段上がり
排便 排尿 会話 摂食 痛発 着替え 入浴
睡眠 読書 快適 その他

C案

レコード方式 数値で記録
脚力 腕力 聴力 視力 発声 神経 運動
精神 体力 規則 食事 睡眠 その他

いずれにしても、独りで計画するのはベストになりませんので、賛同者皆んなで検討、協議して成案にしたいと、思います。ただ言える事は今のままでは、介護支援専門員の資質向上はありえません。《一貫性 公平 中立 透明度アップ》のため介護支援専門員は、介護支援専門員と深い関係にある医師の方々の指導、アドバイスを今こそ期待しています。よろしくお願いします。

もちろん、その前提として医師等が入会チェック、開業時の保険講習等に加え、開業後、過酷なぐらいの研修カリキュラムが医師の資質を堅持しているに外ならない。

介護支援専門員にこの厳しさが欠落している事も否めないけれど、これは介護支援専門員の資格が、医師、歯科医師、薬剤師、看護師、保健師、鍼灸師、マッサージ師等々〔勿論、これが悪いとは言えませんが〕多士済々な事が統一性の欠落に繋がり、意思、思考の多様化になっていると思います。組織、団体の統一連携も、どうしたらいいのかも、検討視野に入れていますが、いずれにしても利用者皆んなが納得し、福祉関係機関信頼を受けるプランニングのためには、介護支援専門員の《皆んな同じ土俵》で、業務を《皆んな同じ尺度》で判断できる《介護健康手帳》を立ち上げる事は、困難、苦勞な事に違いないけど一人でも多く、特に医師の賛同者をいただきチャレンジしていきますので、重ねてお願いします。

441レ

胆振西部医師会 御園生 潤
北湯沢温泉病院

道東は、私のフリークなエリアである。夏に冬に四季を通じて様々な風景・風情が私を出迎えてくれる。時は昭和59年厳冬、大学5年目に在学中であった私は、「あの列車は乗ったらやみつきになるぞ!」という同級生の甘い誘いに便乗して、7日間有効であった企画きっぷ「道東回遊きっぷ」

(当時の札幌駅発の価格は15,300円、学割設定なし)を利用して道東エリアの乗り放題の旅へと単身出発した。札幌からは寝台急行「大雪」の自由席車両で一夜を過ごし網走に至り北浜などで流氷を堪能し、斜里(現在は知床斜里)の近辺では趣味の鉄道写真の撮影を楽しみ、その日の夕刻、釧網本線の列車で釧路の街へと入った。駅の北側の新富町にある安宿に一泊し、早朝覚醒し、目指す列車(441レ)の発車時刻6:43が迫っているので、あわてて身支度を整え、釧路駅北口の長い地下道を疾走し、ホームへたどり着いた。ホームでは既に発車のベルが鳴りひびき、間一髪セーフで、私は441レの人となった。

この列車は、札幌から釧路に6:10に到着する寝台急行「まりも」に接続しており、札幌から併結されてきた荷物、郵便車を道東のさいはての地・根室まで、バトンタッチして輸送する任務を担っていた。加えて、通学等の地域住民の足として今や懐かしい青色の外装色の旧型客車「スハ」「スハフ」を2両併結した合計4両を、当時すでに客車、貨物輸送の牽引機関車としては主役の座を確立していたDD51が牽引していた。DD51の加速に際するエンジン音、停車中のアイドリング音、ホイッスルの音が好きで、私は客車最前部のデッキに陣取り旧型客車にゆられての3時間半余りの根室までの旅を満喫した。(釧路～根室間の距離は135.4キロ)

北海道の2月は厳寒である。釧路を出発した列車は荒涼たる東釧路以遠の別保、上尾幌、尾幌の

原野に足を踏み入れる。列車は門静(もんしず)で太平洋岸に出、厚岸まで海沿いを走行する。私が絶句し、驚きの声を上げたのは、一面にシャベット状に結氷した海面が、逆光線状に朝日に照らされ、きらきら輝く厚岸湾の姿を目のあたりにした時であった。今でも、この象徴的なシーンははっきりと私の目に焼きついている。

このあと列車は厚岸を経て別寒辺牛川流域の湿原を通り、厚床を経て最終地根室には10:32に到着する。途中駅は浜中、別当賀(べつとうが)、落石(おちいし)、花咲など各駅でこまめに旅客扱い郵便、荷物扱いをするため、停車時間が比較的長く、乗務車掌や駅員との立ち話で色々な知識を獲得できた。この約20年前の根室本線では大半の駅に駅員が配置されており、腕木式信号機、タブレット(通票)交換など古き良き時代の姿が各駅で見られていた。こうして、日本では2番目に最東端である(最東端は一つ手前の東根室駅)根室駅に到着後、同列車の折り返し列車であった442レ(11:35~15:04)を利用して、思う存分、冬の根室本線(現在は花咲線)の風情と旧型客車列車のレトロ調の魅力を満喫し、帰札後、冒頭に記した級友に感動の心情を伝え、列車・風景談義に花を咲かせたものであった。彼の紹介してくれたこの列車の旅は決して私の期待を裏切らな

道東回遊きっぷ

自由回遊区間内なら何回でも乗り降り自由で、特急・急行の自由席に乗車できます。また、標茶—国泰寺間の国鉄バスも利用できます。

区 間	有効日数	金 額
札 幌→道東方面	7	15,300円
小 樽→道東方面	7	15,800円
千歳空港→道東方面	7	15,300円
旭 川→道東方面	7	12,100円

い、ハイグレードなものであった。

この当時はこの路線の途中の厚床から中標津を分岐点として根室標津と釧網本線の標茶をT字型に結ぶ「標津線」が存在していた。途中には「別海、春別、川北、計根別、泉川」などの懐しい駅名が存在していたことが今や回顧される。

この旅行の正確な旅程は残念ながら記録・記憶がなく、今になって後悔してしまうが、この441レの乗車により受けた感動・感激だけは、私の脳裏に今なお深く焼きついている。

母校の現在の医学部学生の中にも私と趣味を同

じくする方がおり、折にふれて話を聞いてみると、その人なりの魅力の感じ方で、今では路線数がかかり減少してしまった全国の鉄道路線の体験乗車、踏破に足しげく通う方がいる。社会人として旅立つ前に、比較的、自由度の高い学生時代に、時間の使用方法を可及的・合理的に行い、こうしたその人なりの思い出を脳裏に焼きつけておくことは一種の心のオアシスともいえ、有意義ではないかと、この年になってつくづく感じ始めている昨今である。

新刊紹介

医療薬 日本医薬品集2005年版 (第28版)

本書は、わが国に流通する全ての医療用医薬品約18,000品目について、組成、効能・効果、用法・使用上の注意、作用、該当商品名(会社名)などの情報を収録し、審査関係の基準書にも使用される、大変権威ある医薬品事典の最新版です。

頻繁に行われる医薬品添付文書の改訂に対応し、禁忌・警告等を赤色、併用禁忌、重大な副作用を青色、相互作用、副作用については表組にするなど、一層見やすくなるよう編集しています。

「日本医薬品集DB (CD-ROM)」は、簡易院内医薬品集作成機能を搭載し、CD-ROMを常時セットする必要のないフルインストールタイプ。医療薬データに加え一般薬データ約13,000品目も収録しています。

また、ご購入後ご希望の方には、新薬(後発医薬品は除く)情報を電子メール(無料)で提供する「新薬情報メールサービス」も開始しています。

■(財)日本医薬情報センター 編集

■(株)じほう 発行



■書籍のみ

→B5判、3,100頁、定価23,500円(税別) 送料500円

書籍とDB(CD-ROM)2点セットケース入り

→定価42,000円(税別) 送料500円

■お申し込みは医学書取扱店、または直接発行元の

(株)じほう販売部

(TEL. 03-3265-7751・FAX. 03-3265-7769)

大阪支局

(TEL. 06-6231-7061・FAX. 06-6227-5404)

まで。